

平成29年7月25日

東部農林振興センター松江農業普及部

標 題	H29くにびき農産物直売コーナー出荷者協議会新規会員総合研修会を開催
-----	------------------------------------

(ダイジェスト)

7月19日(水)、JAしまねくにびき地区本部でくにびき農産物直売コーナー出荷者協議会(1270名)の新規会員総合研修会が開催され、農業普及部から新規会員33名を対象に農薬適正使用について指導しました。

くにびき農産物直売コーナー出荷者協議会は会員1270名、JAしまねくにびき地区本部の直営3店とインショップ8店、合計11店舗で産直販売高6億6600万(H28年度)を上げています。農業普及部としては産直GAPの推進など、多様な担い手の確保・育成の一端を担う場として支援を行っています。

今回の新規会員33名を対象とした総合研修会では、協議会の概要や出荷販売する上での注意点等について理解を図り、当普及部からは農薬の適正使用について説明を行いました。詳細は下記の通りです。

〈農薬適正使用について〉

- ・ ポジティブリスト制度
- ・ 農薬ラベル、農薬登録内容の遵守
- ・ 生産履歴簿への記帳、提出について
- ・ 農薬使用の不適正事例
- ・ 残留農薬の基準値超過事例

今後も普及部として農薬適正使用への支援・指導を行うこととし、12月の新規会員総合研修会でも、今回と同様に農薬の適正使用についての指導を行う予定です。



研修会の様子